

第 180 回  
定例探鳥会

日時：2001 年 12 月 9 日 (日) 天候：晴れ  
コース：高来神社 大堂 浅間山 湘南平

新年明けましておめでとうございます  
今年も又楽しくやりましょう

今年最後の探鳥会は天気もよくいつもはそれほど見られないエナガの群れと何度か会うことができました、エナガはこまたんの『平塚市吉沢周辺の丘陵地における秋季の鳥類相と個体数変化』の調査報告でもその日に観察されるか、されないかは留鳥でありながら偶然の出会いで決まり、しかしエナガはその山のどこかにはいるという行動半径の広い不思議な鳥です(詳細は BINOS で)。

シメもいたる場所で観察されました、年により数の変動の大きい鳥ですが今年は数の多い年でしょうか?、大きな群れを見るのも楽しみです、大堂ではオオタカらしいタカも観察しました。

冬で楽しみなのは湘南平のピンズイ、とキクイタダキです、しかし湘南平の松が壊滅状態になったことで松との関係が深いピンズイとキクイタダキはもう見れないのかと心配しましたが、それでもピンズイに会うことができました、鳥達の微妙な環境バランスと生活できる範囲の狭さに松が無くなってしまったところを見ると胸が痛みます。

参加者

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 下倉 紘一   | 2. 金子 典芳   |
| 6. 福田 適    | 7. 鈴木 逸子   |
| 11. 入江 一彦  | 12. 森田 義雄  |
| 16. 石原 遼   | 17. 岩崎 秀美  |
| 21. 里見 知恵子 | 22. 里見 和義  |
| 26. 三宅 節子  | 27. 大矢 利子  |
| 31. 岩沢 晃   | 32. 岩沢登茂子  |
| 36.(田端 裕)  | 37.(西ヶ谷修一) |

参加人数 40 名 (敬称略)

- |            |            |           |
|------------|------------|-----------|
| 3. 小野 肇    | 4. 八木 正    | 5. 佐藤 尚志  |
| 8. 星野美代子   | 9. 荒川 計三   | 10. 吉田 宣子 |
| 13. 山田 文則  | 14. 吉田 敬一  | 15. 清水 哲子 |
| 18. 松下 弓子  | 19. 伊藤 武雄  | 20. 小野 嘉美 |
| 23. 小川原チエ子 | 24. 白田理一郎  | 25. 矢内寿美子 |
| 28. 南 博    | 29. 南 那津子  | 30. 須長 勲  |
| 33. 大坂 英樹  | 34. 山下 勝司  | 35. 佐藤 忠史 |
| 38.(内山規矩雄) | 39.(岩佐 昌夫) | 40.(斎藤常實) |

見聞きした鳥

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. トビ      | 2. オオタカ SP |
| 6. ヒメアマツバメ | 7. アオゲラ    |
| 11. ヒヨドリ   | 12. モズ     |
| 16. ツグミ    | 17. ウグイス   |
| 21. メジロ    | 22. アオジ    |
| 26. スズメ    | 27. ムクドリ   |

種類数 29 種 (ドバトを含む)

- |             |             |            |
|-------------|-------------|------------|
| 3. コジュケイ    | 4. キジバト     | 5. ドバト     |
| 8. コゲラ      | 9. キセキレイ    | 10. ピンズイ   |
| 13. ルリビタキ   | 14. ジョウビタキ  | 15. シロハラ   |
| 18. エナガ     | 19. ヤマガラ    | 20. シジュウカラ |
| 23. カワラヒワ   | 24. ウソ      | 25. シメ     |
| 28. ハシボソガラス | 29. ハシブトガラス |            |

## 2001年 定例探鳥会のまとめ

2001年の定例探鳥会で観察された野鳥を一覧表にしました。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
アオサギ												
カルガモ												
トビ												
オオタカ			(sp)									(sp)
ハイタカ												
ノスリ												
サシバ												
ハチクマ												
タカ sp												
ハヤブサ												
コジュケイ												
ウミネコ												
キジバト												
アオバト												
ドバト												
ホトトギス sp												
アオバスク												
ヒメアマツハメ												
アオゲラ												
コゲラ												
ツバメ												
イワツバメ												
キセキレイ												
ハクセキレイ												
ヒンスイ												
ヒヨドリ												
モス												
ヒレンジャク												
ルリヒタキ												
ジョウビタキ												
アカハラ												
シロハラ			(sp)									
ツグミ												
ヤブサメ												
ウグイス												
キヒタキ												
オオルリ												
エソビタキ												
コサメビタキ												
エナガ												
ヤマガラ												
シジュウカラ												
キホオカンムリガラ												
メジロ												
ホオジロ												
アオジ												
アトリ												
カウラビワ												
ウソ												
イカル												
シメ												
スズメ												
ムクドリ												
カケス												
オナガ												
ハシボソガラス												
ハシブトガラス												
種類数	26	26	29	33	24	20	21	18	11	27	27	29
天気	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇	雨	晴	晴	晴

種類数は合計 57。皆勤賞はキジバト、コゲラ、ヒヨドリ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ハシブトガラスの 7 種でした。

## 谷戸川大掃除

市民探鳥会や定例カウント調査でこまたんがいつもお世話になっている谷戸川ですが、バイクとかテレビなどのゴミが多く捨てられていました。こまたんでもゴミ拾い探鳥会を予定していたのですが、12月25日(火)に大磯町と地元の方による大掃除があるということで、こまたんも参加しました。ウィークデイでしたが行政関係者5~6名、地元生沢地区から4名、大磯の他の地区から4名、そしてこまたんから6名が参加しました。

ロープで川底のバイクを引っ張り上げるなど、大変な作業の連続でした。バイク3台、自転車3台、テレビ2台、タイヤ4本、米びつ1台、椅子3脚などを引き上げました。軽トラックで5,6回運び出すほどの大量のゴミとなり、今回回収した大型のゴミは2トン車で4台分にもなりました。

地元生沢の自治会からは心づくしのお昼のご馳走を振舞っていただき、『またやりましょう、ありがとう。今度は土・日にしてよ、他の人も連れてくるから』と参加者からの声があり、本当によいパートナーシップができてきました。このような活動を続けていけばこれからはだんだんゴミを捨てなくなるでしょうが、もっともっときれいにしたいと思います。谷戸川のゴミ拾いを提案し(実際にカウント調査のときなどにご自分でも実行していました)、行政にこのような機会を設定するきっかけを提供された鈴木逸子さんに感謝とお礼を申し上げます。

### こまたん秋季カウント調査レポートが『BINOS』VOL.8に掲載

昨年実施した秋季鳥類調査の結果を金子典芳さんがまとめていましたが、その成果が『平塚市吉沢周辺の丘陵地における秋季の鳥類相と個体数変化』を表題とする論文として、日本野鳥の会神奈川支部研究年報『BINOS』誌に掲載されました。2000年9月23日から11月4日までの毎週土曜日、午前6時30分開場で、こまたんの総力を挙げて計7回調査を実施しました。参加者数31名(延べ123人)、調査延べ時間90時間34分、延べ調査距離90km、観察された鳥類25科54種、総記録個体数10,128羽という大変な記録をもとに、吉沢・鷹取山周辺の鳥類の動向を考察したものです。読んでいただくとわかりますが、何よりすばらしいのが論文を書くのに引用文献がゼロということです。つまり、全部”血と涙ならぬ汗”の生データを基にしているということです。

「金子論文が出た！」ということでこまたんメールが飛び交っていましたが、著者の金子さんの感想メールを紹介します。

19と20日の2日間出張している間に、私のところにも神奈川支部から「BINOS」が届いていました。最初の原稿を提出したときの達成感とはまた違って、共有感のある達成感とでもいうのかな？こまたんの結束した力の成果をみんなと喜びたいと感じました。

金子論文とか金子代表とか言ってるけど、あのときの深夜(というか早朝)の集計結果のメールなど思い出したら、『実は俺が奴隷だったんだ！』と今頃気がつきました。でも、ホント！楽しくも貴重な経験でしたし、当然これで終わりの訳がありません。

抜き刷りも届いていますが、『BINOS』本体の購入をお勧めします。こまたんのメンバーも参加した神奈川県のカラスの集団ねぐらの調査結果など、興味深い論文も掲載されています。購入を希望される方は045-453-3301 神奈川支部にお問い合わせください。1冊 ¥1,200 (送料 ¥310)です。

## 鳥報

ヒレンジャク ... 12/21 12:30。大磯町高田公園付近で1羽観察。大磯周辺では例年は3月頃に飛来しますが、あまりにも早い記録です。北の方は雪が多く食べるものがないのでしょうか?

チュウヒ ... 12/29。豊田の田んぼで1羽。ドバトを食べていた。初記録です。

タゲリ ... 12/29。豊田で2羽。今年もやってきました。

ベニマシコ ... 12/23。2羽、声のみ1羽。土屋の谷戸の奥でセイタカアワダチソウの実(花が終わった後の綿状のもの)をついばんでいた。

ウソ ... 12/28。2羽。吉沢。

ミサゴ ... 12/16。1羽。日ノ宮上空。20 cm 位の魚を魚雷のように捕まえて、低空を飛ぶ。

カンムリカイツブリ ... 1/1。2羽。照ヶ崎。元旦の海でさかんに潜っていた。

宮ヶ瀬ビジターセンタの青木さんから宮ヶ瀬の鳥情報が届きました。

12月の早戸川林道で見られた鳥(日付の入っているものは1回のみ)の記録) ...

ベニマシコ、オオマシコ(12/22)、オシドリ、マガモ、ツグミ、シロハラ、アカハラ、ジョウビタキ、ルリビタキ、アオジ、カシラダカ、ミヤマホオジロ(12/8)、マヒワ、ハギマシコ(12/8)、カヤクグリ、コチョウゲンボウ(? 12/28)

### 【お知らせ】

#### 定例カウント調査

吉沢・松岩寺 & 土屋・遠藤原 2002年2月2日(土)

生沢・鷹取山 2002年2月9日(土)

午前7時に高麗ハイツ隣の駐車場(青空市場)に集合。12時頃に集合場所に戻ります。

雨天中止。帽子、手袋など防寒対策をお忘れなく。

#### 花水川ゴミ拾い

2002年1月27日(日)

午前7時に花水公園に集合して花水川をウォッチングした後、JR鉄橋下流の中洲(中の島)のゴミ拾いを予定しています。県土木事務所が中洲への橋を架けてくれることになっています。

連絡先: 岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

次回の定例探鳥会は2002年2月10日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合

緑鳩(アオバト) 第179号 / 1月号 発行所: こまたん

斎藤 常實 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142

こまたんホームページアドレス <http://www2u.biglobe.ne.jp/komatan/>  
日本野鳥の会神奈川支部ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/wbsj-k/>